

平成20年12月発行

社会福祉法人

北の大地だより

通巻 第 1号

北の大地だより発刊にあたって

社会福祉法人北の大地 理事長 鈴木 正末

この度の法人だより発行にあたり、ご挨拶申し上げます。

当法人も平成18年4月の開設より、間もなく3年を経過しようとしております。この間、各関係機関始め、多くの皆様の暖かいご支援を受け、現在、就労移行、就労継続支援、自立訓練、生活介護の4事業、並びに、共同生活援助（グループホーム）事業を実施しているところであります。

これら事業に伴う内容状況につきましては、約100名強のメンバー（障害者）が日々通所、入居しております。さらに本年10月より法人本部の隣接ビル店舗を借り受け、北海道の補助支援でメンバーの自立支援の一環として軽食堂を開店致しました。ぜひ多くの市民の皆さまのご来店をお待ちしております。

法人の設立、目的の原点に立った理念をもち、役員、評議員、職員はもちろんのこと、地域とともに共存し、歩んで行けるよう市民の皆様の一層のご支援ご協力をお願い致す次第であります。

また、メンバーの自活のため今後とも積極的に新しい事業に取り組み、少しでもその収益を利用者に還元できますよう努力していきたいと考えております。

法人だよりを通じ、メンバーの率直な心の思いを伝えることが出来るよう、紙面に期待をし、発刊に当たってのご挨拶と致します。



(写真) 宿泊研修 サロマ湖にて

「軽食・喫茶てんてこまい」がオープンしました

去る10月15日、メンバーの自立を支援する事業の一環として、「軽食・喫茶てんてこまい」がオープンいたしました。オープン初日には、多数の来賓やメンバーが見守るなか開所式が行なわれ、好天のなか晴れやかに第一歩を踏み出すことができました。

開店にあたっては、補助を頂きました北海道をはじめ、多くの方々のご支援をいただき、オープンまでこぎつけることができました。この場を借りて深く感謝申し上げます。

北の大地の通所メンバーも60名を超え、「てんてこまい」を含む各事業所ではメンバーが日々一生懸命、作業などに取り組んでおります。私たち職員としても、メンバー達が地域の中でさらに大きく羽ばたいていけるよう、これからも益々努力していかなければと思っております。

皆様、「軽食・喫茶てんてこまい」を、何卒ご愛顧、お引き立ていただきますよう、また、北の大地の取り組みにご支援いただきますよう、よろしくお願い致します。

施設長 藤原 寛道



(写真左) 開所式の様子

(写真右) 人気メニューのかしわそば

「てんてこまい」で働くメンバーにインタビューしてみました

Q.どんな仕事を担当していますか？

久保田：ホールの仕事、接客をしています。厨房の方では洗い物もちよこちょこしています。

小林：洗い物や調理の下準備、具体的には容器のセッティングとかです。

Q.仕事のなかで気をつけていることや、大変なことを教えてください。

久：立って待っているときに、腕組みしないように気をつけてます。お客さんがいっぱい来たときは、忙しくて大変だけど、だいぶ慣れてきました。

小：お昼のピーク時になると、洗い物がたまってくると同時に、セッティングもしないといけない。そうすると、お店の名前通り「てんてこまって」います（笑）。最近やっとそれが楽しく思えるようになってきました。でもまだ、もっと困るほどお客さんが来ないかなって、自分では思ってるんですけどね！

Q.自分なりの目標とかがあったら聞かせてください。

久：なんといってもプロを目指す！プロになりたい！（Q.何のプロ？）・・・仕事のプロです！

小：いまはまだ職員に頼ってる部分が多いですけど、職員がいなくても、自分たちだけでも店をまわしていけるくらいになりたいですね。

Q.最後に、これを読んでくれている皆さんに一言。

久：もっと売上げが上がって、還元金（工賃）も上がるように、たくさんの方々に来てほしいと思います！

小：お昼のお食事の方ももちろんお待ちしておりますけど、コーヒーやジュース一杯でも良いので、皆さん是非立ち寄ってみてくださいね！
(インタビュアー：伊藤暢彦)

てんてこまいメニュー (11/1 現在)

かけそば・うどん		250円
月見そば・うどん		280円
かしわそば・うどん		300円
とじそば・うどん		300円
親子そば・うどん		350円
カレー南ばんそば・うどん		400円
たまご丼		380円
親子丼		400円
カレーライス		400円
カレー丼		500円
おにぎり (鮭/梅)	1個	100円
ライス	小 100円 大	150円
コーヒー、オレンジジュース		
メロンソーダ、コーラ	各	200円



久保田俊介さん（左）と小林圭さん

第 25 回宅建協会不動産フェアにご招待いただきました



感想文 橋川 東美子

9月23日、若松の自然休養村で、「不動産フェア」がありました。

10時半に第一作業所を出発し、約15分ほどで到着しました。天気は良かったのですが、風が強くてテントがとばされないかと心配でした。

そして11時頃から、会食が始まりました。私は、やきとり、やきそば、いも団子、ジュース等をいただきました。

その後、ゲームをして楽しみました。私はビンゴゲームに参加しました。出足は良かったのですが、思うように最後の数字が出ずリーチばかりがかかって、最後の一声で上がりました。

美味しい食べ物とゲームで、楽しい一日を過ごすことが出来ました。宅建協会のみなさん、ありがとうございました。



ハトのマークでおなじみの北海道宅地建物取引業協会(宅建協会)北見支部様では、毎年9月23日を不動産フェアの日とし、福祉団体に対する助成金の贈呈と北見若松自然休養村への招待を続けておられるそうです。今年は私ども北の大地がご招待をいただき、メンバー・職員、合わせて86名で参加いたしました。また当日、知見喜美男支部長様より5万円の助成金の贈呈を賜りました。

このような素晴らしいフェアにご招待くださいました宅建協会北見支部の皆様方に、職員一同心より感謝申しあげます。

宿泊研修を実施しました。

研修旅行の感想 杉本竜也

去る9月24日から25日にかけて行われた宿泊研修旅行に参加してきました。場所が有名リゾートホテルのサロマ湖鶴雅リゾートということで行く前からかなり期待していました。

90分ほどの物見遊山で目的地に到着。建物自体はサロマ湖でキャンプした時に外観は見ていたのですが、実際泊まるのは今回が初めてです。

部屋に着いてみると北向きながらもレイクビューと景色は中々、備品に目をやるとオリジナルブレンドコーヒー豆が置かれてました。一瞥してすぐさま温泉へと向かいます。露天風呂がぬるめなのはちょっと残念でしたが、サロマ湖を見渡す展望は最高でした。

その後の宴会では、大変おいしい料理が次々と出されとても食べ切れず残してしまいました。ビンゴゲームでは幸いにも上位で当たりを引き、嬉しかったです。ふじこさんの踊りも印象に残りました。

食事のすぐ後に施設長の部屋に遊びに行き、海老煎餅とコーラ酎をご馳走になり、テレビで「はねるのトビら」の悲愴感解散コンサートを堪能し、部屋に戻り早めに就寝しました。

翌日は6時前に目が覚め、7時にはサロマ湖を眺めながら朝食を取り、集合写真を撮った後に帰路につきました。

来年の宿泊研修がどこになるのかはわかりませんが、是非また色々なところに行ってみたいです。



↑歌って踊れるふじこさん

サロマ湖鶴雅リゾートの皆さま、大変お世話になりました。ありがとうございました。

今年は、不動産フェア、宿泊研修と、9月後半の3日間に楽しい行事が続き、ほったの筋肉がゆるんでアゴがはずれてしまったメンバーがいるとかいないとか・・・。

その他、9月6・7日には、北見市内の福祉団体が集まる「北見ふれあい広場」に、メンバー有志と職員で出店し、焼きうどんやかき氷などを販売しました。(編集係より)

生活介護事業がスタートしました

社会福祉法人 北の大地では、本年9月1日より、通所型の障がい福祉サービス事業の新しいメニューとして、生活介護事業を開始いたしました。

精神障がい者の地域共同作業所を引き継ぐ形で発足した当法人では、2006（平成18）年にスタートした障害者自立支援法の新事業体系にあわせて、これまでに「就労移行」「就労継続」「自立訓練（生活訓練）」の3タイプの通所事業を複合的に行なってきました。

今回、4つ目の通所事業として生活介護事業が加わるのに伴い、新たに看護師1名がスタッフとして加わり、より幅広いニーズに対応できる体制となりました。

活動内容としては軽作業や創作的活動、レクリエーション等を行ないます。支援の必要な度合いの高い人も安心して通えるようにすることで、より多くの方に社会参加の機会を提供したいと考えております。

なお、利用をご希望される方は、社会福祉法人 北の大地（電話 0157-31-3343）までお問い合わせください。



定例理事会が開催されました

去る10月24日、本年度第2回の社会福祉法人 北の大地定例理事会が行なわれました。本理事会では、今年度上半期の事業報告や監事監査報告、補正予算の承認等が行なわれました。

御 寄 付 御 礼 (平成20年4月～10月分)

あたたかいご支援に心より感謝申し上げます

川江 勲 様 細坂 高子 様
岩崎 保行 様 上野 繁樹 様
有限会社レナ観光株式会社 代表取締役 柏倉優治 様
社団法人 北海道宅地建物取引業協会北見支部 様
株式会社 リョーユウガスセンター 様 (順不同)

以上の皆様方から、合計144万9820円の御寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。また、この他に、6月24日に開催された北の大地を囲む会（ビールパーティー）の収益金112万5千円も、実行委員会より寄付金としていただきました。ご協力頂いた皆様方に感謝申し上げます。いただいた寄付金は、当法人の精神保健福祉・障がい者自立支援事業のために大切に使用させていただきます。

なお、紙幅の都合上氏名・法人名の掲載はいたしません。法人設立準備の段階から昨年度までに貴重な寄付をいただきました多くの皆様方にも、改めて心より御礼申し上げます。

北の大地法人本部 本部長 細坂大蔵

利 用 状 況 (平成20年11月1日現在)

	就労継続支援(B型)	就労移行支援	自立訓練(生活訓練)	生活介護
定 員	30名	6名	15名	6名
利用者数	39名	6名	14名	2名

	グループホーム (共同生活援助)					
	ほのぼの荘	本町	北進町	玉水苑	三条	綺羅
定 員	6	6	8	8	8	8
利用者数	4	6	8	8	7	8

通所利用者61名、グループホーム入居者41名
(※サービス請求分のみ。体験中その他を除く。)



画 佐藤ふじ子

社会福祉法人 北の大地 たいち (法人本部)

〒090-0029 北見市北9条東1丁目14番地 北9条ビル
TEL(0157)31-3343 FAX(0157)31-3346

通所型障害福祉サービス事業

就労移行支援／就労継続支援(B型)
自立訓練(生活訓練)／生活介護

軽食・喫茶 てんてこまい

(平日午前11時～午後3時 営業)
北見市北9条東1丁目15番地
落合ビル1階
TEL(0157)23-1867

グループホーム

ほのぼの荘／北進町／本町／3条
玉水苑／綺羅

地域生活支援センター サポートネット北見

(相談支援・退院促進事業)

北見市北9条東1丁目15番地
落合ビル102号室
TEL(0157)31-3399
FAX(0157)31-3340

編集後記：広報誌の編集を担当することになりました。未熟者ですが、メンバーの頑張りが伝わる誌面を心がけたいと思いますので、宜しくお願いします。(伊藤)

北の大地だより 第1号

発行 平成20年12月24日
編集・発行 社会福祉法人北の大地
定価 50円